

# 高知県感染症発生動向調査（月報）

2014年8月

高知県感染症情報センター 高知県衛生研究所 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869 <a href="http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/">http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/</a> E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp
---

## 全国情報

第32週(8月4日～)から第35週(～8月31日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。

8月の上位6疾患の合計は34.93で、7月59.70の約6割に大きく減少した。感染性胃腸炎（7月2位19.41）は約2/3に、ヘルパンギーナ（同1位19.72）は約1/2に、手足口病（同4位5.21）、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（同3位8.02）、流行性角結膜炎（同7位3.28）、突発性発疹（同8位3.16）の上位6疾患は総て減少した。特にA群溶血性レンサ球菌咽頭炎は7月の約4割に大きく減少した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	32週	33週	34週	35週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		3.26	2.43	3.22	3.28	12.19
2	へ ル パ ン ギ ー ナ		3.72	2.43	2.25	2.25	10.65
3	手 足 口 病		1.01	0.77	0.86	1.03	3.67
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.95	0.62	0.78	0.83	3.18
5	流 行 性 角 結 膜 炎		0.77	0.48	0.89	0.74	2.88
6	突 発 性 発 疹		0.63	0.46	0.63	0.64	2.36

## 県内情報

### 1. 全国との対比（定点当たり報告数）

高知県の7月の上位6疾患の合計は31.55で、7月34.95よりも僅かに減少し、全国とほぼ同じとなった。感染性胃腸炎（7月2位10.03）は増加し、ヘルパンギーナ（同1位10.67）は減少したが、どちらも全国との差は小さい。流行性耳下腺炎（同3位4.39）は全国9位1.23の3倍以上であり、福島5.18、福井4.41に次いで全国3位と多い。突発性発疹（同7位2.40）および水痘（同4位4.07）8月全国7位2.04は全国とほぼ同じで、マイコプラズマ肺炎（同5位3.26）は8月全国11位0.95よりもかなり多い。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	32週	33週	34週	35週	計
1	感 染 性 胃 腸 炎		3.03	3.40	3.03	2.43	11.89
2	へ ル パ ン ギ ー ナ		3.20	2.67	2.27	1.27	9.41
3	流 行 性 耳 下 腺 炎		0.90	0.93	0.90	1.17	3.90
4	突 発 性 発 疹		0.47	0.53	0.80	0.63	2.43
5	水 痘		0.47	0.67	0.40	0.63	2.17
6	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎		0.25	0.50	0.50	0.50	1.75

## 2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

世界的には西アフリカでエボラ出血熱の流行が続き死者は2630人（9月18日WHO発表）、日本ではデング熱の国内感染が17都道府県在住の141人に達し（9月19日厚生労働省発表）、高知県でも1例の感染者が確認された。

今年の手足口病は少なく、夏から秋に減少する疾患（A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、水痘）が減少し、流行していた流行性耳下腺炎も徐々に減少している。一方、RSウイルス感染症が増加しているため注意すべきである。7月と8月の無菌性髄膜炎症例から、Coxsackievirus B2が2件、Parechovirus 3が2件検出されている。

## 3. 主な疾患の発生状況

### 1) インフルエンザ

報告数 3名（7月0名）。2009年のAH1pdmの流行を除くと、過去10年間の7月から10月の報告数は0～6名である。

### 2) 咽頭結膜熱

報告数 37名（7月67名）。プール熱とも言われ、これまでは夏に流行がみられていたが、最近では冬季の報告が増加し夏季のピークが低下してきている。

### 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 35名（7月76名）。定点あたり報告数は、全国4位3.18に比べ高知8位1.17と低値で、全国でも少ない。過去10年間では8～10月に年間の最低値（22～67名）となっている。

### 4) 感染性胃腸炎

報告数 357名（7月301名）。過去10年間では7～11月に最低値（144～341名）となっている。ウイルスは、Coxsackievirus A4、Echovirus 30が各1件検出された。

### 5) 水痘

報告数 65名（7月122名）。過去10年間では8～10月に最低値（33～84名）となっている。

### 6) 手足口病

報告数 27名（7月18名）。僅かに増加したが定点あたり報告数は、全国3位3.67に比べ高知9位0.90と低値であり、今年は2012年と同様に非常に少ない年になりそうである。ウイルスは、Coxsackievirus A16が2件、Enterovirus 71が1件検出された。

### 7) 伝染性紅斑

報告数 6名（7月2名）。流行の兆しはみられない。

### 8) 突発性発疹

報告数 73名（7月72名）。概ね40～60名の範囲であるが、4か月連続60名以上と多い。

### 9) 百日咳

報告数 0名（7月2名）。非流行期が継続している。

### 10) ヘルパンギーナ

報告数 282名（7月320名）。過去10年間では二峰性の増加をきたしたことはないので、今シーズンの最高値は7月であり平均的な報告数である。ウイルスは、Coxsackievirus A4が4件、A5が4件、B2およびB3が各1件検出された。

### 11) 流行性耳下腺炎

報告数 117名（7月132名）。3月220名をピークに減少傾向にある。

12) RSウイルス感染症

報告数 6名（7月1名）。過去10年間では、2011年までの8月は0～2名と少ないが、2012年16名、2013年24名と早期に検出される傾向にある。9月以降、更に増加する可能性が高い。

13) 流行性角結膜炎

報告数 0名（7月0名）。全国5位2.88に比べ非常に少なく、報告数0は島根と高知のみである。

14) マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 14名（7月26名）。2011年8月以降の37か月では1桁は4か月のみであり、それ以前と比較して恒的に多い。

基幹定点の月報疾患

15) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 22名（7月23名）。変化なし。0～4歳4名、65歳以上11名で小児と高齢者に多い。

16) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名（7月0名）。2012年5月以降に明らかに減少しており、小児の肺炎球菌ワクチンの公費負担が2011年2月から開始されたことと関係があるかもしれない。

高知県感染症発生動向調査部会  
会長 吉川 清志

高知県における月別全数報告疾患（平成25年8月24日現在）

類型	病名	報告月									総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
2	結核	11	8	11	12	14	16	8	14	8	102
3	腸管出血性大腸菌感染症								3		3
4	日本紅斑熱					1	2	2		2	7
	デング熱					1				1	2
	レジオネラ症						1			1	2
	重症熱性血小板減少症候群					1	3	3	1	1	9
5	アメーバ赤痢			1			2	1	2		6
	ウイルス性肝炎		1								1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1			1						2
	侵襲製肺炎球菌感染症			1		1					2
	急性脳炎			1							1
	破傷風			1		2					3
	梅毒	1			1					1	3
総計		13	9	15	14	20	24	14	20	14	143

# 高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

2014年

8月

定点名	保健所 疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ			1			2	3		
小児科	咽頭結膜熱		3	3	3		28	37	67	39
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		3	19	6	3	4	35	76	34
	感染性胃腸炎	43	128	117	36	14	19	357	301	286
	水痘		23	32		1	9	65	122	86
	手足口病		3	17		6	1	27	18	980
	伝染性紅斑	1		4	1			6	2	1
	突発性発疹	1	9	35	11	9	8	73	72	65
	百日咳								2	4
	ヘルパンギーナ	13	43	62	23	12	129	282	320	694
	流行性耳下腺炎		2	53	16	13	33	117	132	106
	RSウイルス感染症		1	5				6	1	24
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎									4
STD	性器クラミジア感染症		1					1	2	2
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ			1				1	1	
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎								1	2
	無菌性髄膜炎			2				2	2	4
	マイコプラズマ肺炎			14				14	26	18
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			3				3		1
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)								5	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	2	12			6	22	23	34
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									1
	薬剤耐性緑膿菌感染症			1				1		
	薬剤耐性アシネトバクター感染症									
計		60	218	381	96	58	239	1,052	1,173	2,385
前月		82	167	478	132	103	211			
前年同月		134	307	1,196	252	188	308			
小児科定点数		2	7	11	3	2	5			

# 高知県感染症情報 月報(64定点医療機関)

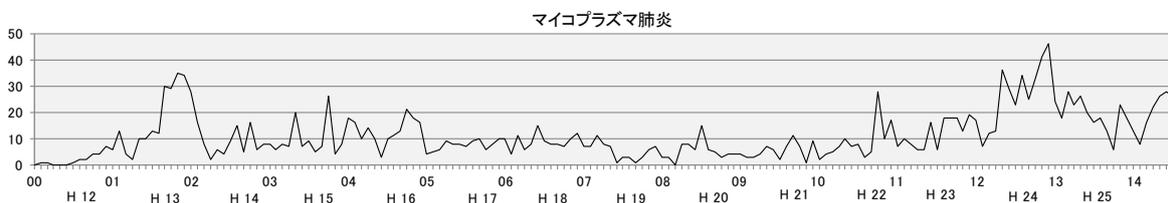
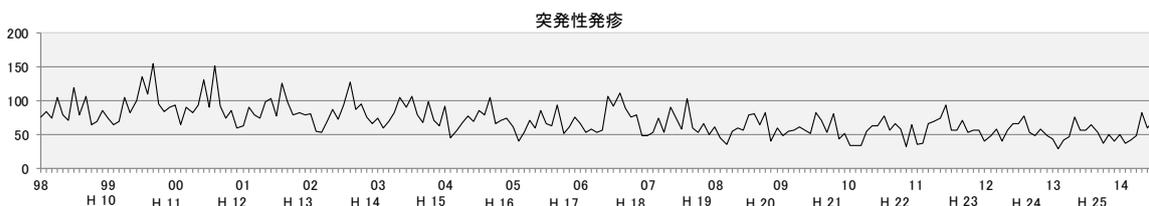
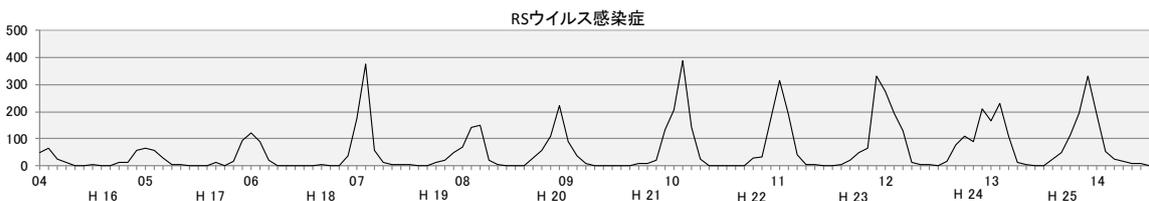
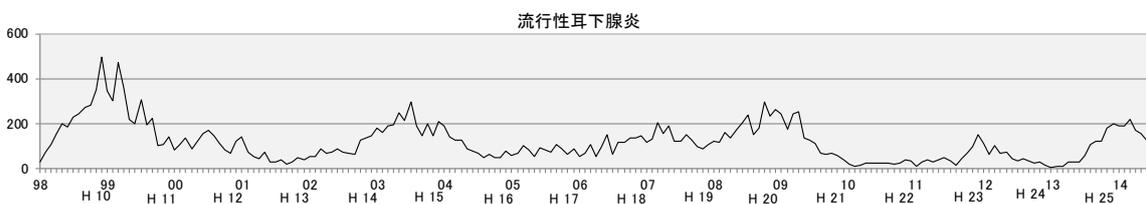
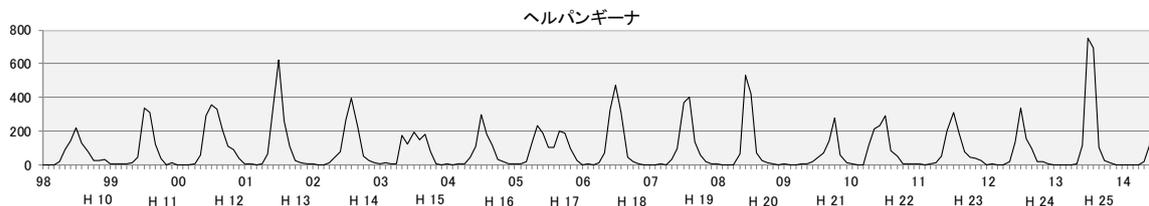
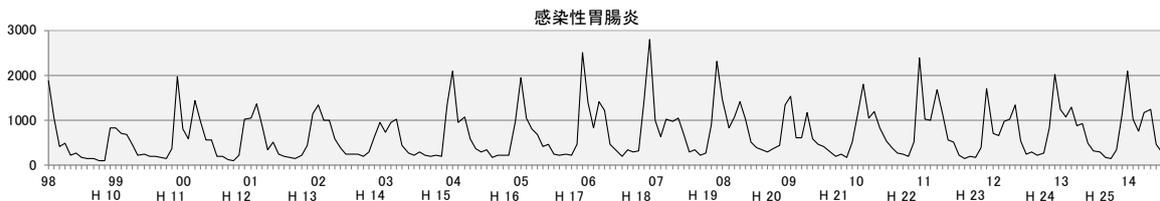
2014年

8月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ			0.06			0.25	0.06		
小児科	咽頭結膜熱		0.43	0.27	0.99		5.60	1.24	2.24	1.30
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.43	1.72	1.99	1.50	0.80	1.17	2.53	1.13
	感染性胃腸炎	21.50	18.28	10.63	11.99	7.00	3.80	11.89	10.03	9.53
	水痘		3.29	2.90		0.50	1.80	2.17	4.07	2.86
	手足口病		0.43	1.54		3.00	0.20	0.90	0.60	32.67
	伝染性紅斑	0.50		0.36	0.33			0.20	0.07	0.03
	突発性発疹	0.50	1.29	3.19	3.67	4.50	1.60	2.43	2.40	2.17
	百日咳								0.06	0.13
	ヘルパンギーナ	6.50	6.14	5.64	7.66	6.00	25.80	9.41	10.67	23.13
	流行性耳下腺炎		0.28	4.81	5.34	6.50	6.60	3.90	4.39	3.54
	RSウイルス感染症		0.14	0.45				0.20	0.03	0.81
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎									1.33
STD	性器クラミジア感染症		0.50					0.17	0.33	0.33
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ			0.50				0.17	0.17	
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎								0.13	0.25
	無菌性髄膜炎			0.40				0.26	0.26	0.52
	マイコプラズマ肺炎			2.80				1.75	3.26	2.27
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)			0.60				0.38		0.13
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに 限る)								0.63	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.00	2.00	2.40			6.00	2.75	2.88	4.25
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									0.13
	薬剤耐性緑膿菌感染症			0.20				0.13		
	薬剤耐性アシネトバクター感染症									
小児科定点分計		29.00	30.71	31.57	31.97	29.00	46.45	33.57	37.09	77.30
前月		40.00	23.13	39.29	44.00	51.50	40.80			
前年同月		62.50	42.04	105.15	83.98	94.00	60.60			

# 注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)  
平成26年8月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

8月はウイルス73件、細菌2件の搬入があり、そのうちウイルス41件の病原体を検出し、また、平成26年6月から7月に搬入された検体でウイルス20件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Coxsackie virus A16 2件、Coxsackie virus A4 6件、Coxsackie virus A5 6件、Coxsackie virus B2 9件、Coxsackie virus B3 1件、Cytomegalo virus 2件、Echovirus 11 2件、Echovirus 30 2件、Enterovirus 71 2件、Enterovirus NT 1件、Epstein-Barr virus 1件、Human herpes virus 6 5件、Human herpes virus 7 3件、Parainfluenza virus 1 1件、Parainfluenza virus 3 5件、Parecho virus 3 2件、Rhino virus 11件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	3	男	手足口病 疑い	手足口病症状,	ぬぐい液	6/13	Cytomegalovirus
2	15	男	不明熱性疾患	39℃,上気道炎,リンパ節浮腫,	鼻咽頭口腔ぬぐい液	7/2	Epstein-Barr virus
3	3	女	手足口病	下痢,手足口病症状,	ぬぐい液	7/4	Enterovirus NT
4	5	男	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	7/4	Human herpes virus 6 Human herpes virus 7
5	1	男	ヘルペスウイルス感染	38℃,口内炎,手足口病症状,	ぬぐい液・ふん便	7/8	Human herpes virus 6
6	2	男	咽頭炎	39℃,中枢神経系障害,	ぬぐい液	7/11	Echovirus 11
7	1	女	リンパ節腫脹	40℃,咳嗽,上気道炎,発疹,	ぬぐい液	7/18	Rhinovirus
8	1	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	7/22	Rhinovirus
9	2ヶ月	女	急性気管支炎	咳嗽,上気道炎,下気道炎,気管支炎,	鼻咽腔	7/23	Parainfluenza virus 3
10	2	女	上気道炎	40℃,嘔吐,腹痛,	ぬぐい液	7/23	Coxsackievirus B2
11	1	女	不明発疹症	38℃,咳嗽,	ぬぐい液	7/23	Parainfluenza virus 3
12	8	男	けいれん	39℃,嘔吐,嘔気,中枢神経系障害,	ぬぐい液	7/24	Human herpes virus 7
13	1	男	けいれん重積	40℃,	ふん便	7/25	Coxsackievirus B2
14	3	女	咽頭結膜熱	40℃,嘔吐,嘔気,腹痛,発疹,口内炎,結膜炎,肝機能,	鼻咽頭ぬぐい液	7/25	Rhinovirus
15	1	女	不明発疹症	38℃,発疹,	ぬぐい液	7/25	Human herpes virus 6
16	5	男	下気道炎	39℃,咳嗽,下気道炎,	鼻咽腔ぬぐい液	7/27	Rhinovirus
17	3	女	突発性発疹もしくはエンテロウイルス感染症	40℃,	ぬぐい液	7/28	Human herpes virus 6
18	4	女	右胸痛	38℃,	ぬぐい液	7/29	Coxsackievirus B2
19	3	女	ヘルパンギーナ	39℃,	ぬぐい液	7/29	Coxsackievirus A5
20	1	男	不明発疹症	39℃,下痢,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	7/29	Rhinovirus
21	2	女	ヘルパンギーナ	38℃,下痢,嘔吐,嘔気,	ぬぐい液	7/30	Coxsackievirus A4
22	3	女	ヘルパンギーナ	38℃,	ぬぐい液	7/30	Coxsackievirus A5
23	1	女	手足口病	水疱,手足口病症状,	ぬぐい液	7/30	Parechovirus 3
24	1	男	不明熱	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	7/30	Coxsackievirus B2
25	1	女	咽頭結膜熱	発疹,結膜炎,	ぬぐい液	7/31	Rhinovirus
26	11ヶ月	男	夏カゼ症候群	下痢,	ふん便	7/31	Parechovirus 3
27	1	男	不明熱	40℃,	ぬぐい液	7/31	Coxsackievirus A5
28	2	男	ヘルパンギーナ	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	8/1	Coxsackievirus B2
29	2	女	咽頭結膜熱	40℃,嘔吐,嘔気,腹痛,口内炎,	ぬぐい液	8/1	Echovirus 11
30	9ヶ月	女	急性気管支炎	40℃,咳嗽,気管支炎,中枢神経系障害,	ぬぐい液	8/2	Cytomegalovirus
31	8ヶ月	男	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	8/2	Human herpes virus 6
32	11ヶ月	男	ヘルパンギーナ	40℃,	ぬぐい液	8/5	Coxsackievirus A4
33	6ヶ月	男	ヘルパンギーナ	39℃,上気道炎,口内炎,	ぬぐい液	8/5	Coxsackievirus A4
34	1	男	不明熱	40℃,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	8/5	Coxsackievirus A4
35	1	男	不明熱	39℃,下痢,嘔吐,嘔気,	ぬぐい液	8/5	Coxsackievirus A5
36	1	女	不明発疹症	39℃,発疹,	ぬぐい液	8/5	Rhinovirus
37	2ヶ月	女	急性上気道炎、熱性けいれん疑い	38℃,上気道炎,	鼻腔	8/7	Rhinovirus
38	1	女	不明熱	40℃,	ぬぐい液	8/8	Enterovirus 71
39	2	女	感染性胃腸炎	37℃,腹痛,	ぬぐい液	8/11	Rhinovirus
40	1	女	ヘルパンギーナ	39℃,水疱,	ぬぐい液	8/12	Coxsackievirus A5
41	13	男	無菌性髄膜炎	39℃,嘔吐,嘔気,	髄液	8/14	Coxsackievirus B2
42	1	男	不明熱	39℃,	ぬぐい液	8/15	Coxsackievirus B2
43	1	女	不明発疹症	40℃,下痢,発疹,	ぬぐい液	8/15	Human herpes virus 7
44	12	女	咽頭結膜熱	39℃,	ぬぐい液	8/15	Coxsackievirus B2
45	8ヶ月	女	不明発疹症	38℃,嘔吐,嘔気,発疹,	ぬぐい液	8/16	Rhinovirus
46	5	男	不明熱 リンパ節腫大		ぬぐい液	8/16	Rhinovirus
47	6ヶ月	女	ヘルパンギーナ	39℃,下痢,嘔吐,嘔気,口内炎,	ぬぐい液	8/20	Coxsackievirus A5
48	10ヶ月	女	感染性胃腸炎		ふん便	8/21	Coxsackievirus A4
49	50	男	気管支炎	41℃,気管支炎,	喀痰	8/22	Parainfluenza virus 3
50	44	男	気管支炎	39℃,気管支炎,	ぬぐい液	8/22	Parainfluenza virus 3
51	8ヶ月	男	ヘルパンギーナ	39℃,下痢,発疹,	ぬぐい液	8/22	Coxsackievirus B3
52	3	男	不明熱	40℃,	ぬぐい液	8/22	Parainfluenza virus 1
53	10	男	不明熱	39℃,	ぬぐい液	8/23	Coxsackievirus B2
54	2	女	不明発疹症	39℃,発疹,	ぬぐい液	8/23	Echovirus 30
55	4	男	感染性胃腸炎	38℃,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	8/24	Echovirus 30
56	3	女	ヘルパンギーナ	40℃,水疱,	ぬぐい液	8/25	Coxsackievirus A4
57	2	男	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	8/25	Coxsackievirus A16
58	2	男	手足口病	手足口病症状,	ぬぐい液	8/25	Coxsackievirus A16
59	1	女	手足口病	39℃,手足口病症状,	ぬぐい液	8/25	Enterovirus 71
60	1	女	不明熱	39℃,	ぬぐい液	-	Parainfluenza virus 3



臨床診断名	病原微生物	2014年								2014年 総計	
		1	2	3	4	5	6	7	8		
その他	Adenovirus 2	1		1							2
	Adenovirus 3				2						2
	Adenovirus 6			1		1	1				3
	Adenovirus NT			1							1
	B19virus	1									1
	Coxsackievirus A4									1	1
	Coxsackievirus A5								1	2	3
	Coxsackievirus B2			1	1	1			9	3	15
	Coxsackievirus B3				1						1
	Cytomegalo virus		1	1				3		1	6
	Echovirus 11								1		1
	Echovirus 30									1	1
	Enterovirus 71									1	1
	Epstein-Barr virus			1					1		2
	Herpes simplex virus 1			1							1
	Human herpes virus 6	1	2	1	1	3	3	5	1		17
	Human herpes virus 7	2	1		2	1	2	1	1		10
	Human metapneumovirus	3	3	6	7	3					22
	Influenza virus A H3 NT	1									1
	Influenza virus B /Yamagata	1									1
	Norovirus GII NT	1	1	1							3
	Parainfluenza virus 1		1							1	2
	Parainfluenza virus 2					1					1
	Parainfluenza virus 3						6	7	3		16
	Parechovirus 3						3	3	1		7
	Respiratory syncytial virus A		1								1
Respiratory syncytial virus B		1								1	
Rhinovirus	1	7	2	6	6	8	12	4		46	
	計	12	18	17	20	16	26	40	20	169	
<b>総計</b>		<b>94</b>	<b>72</b>	<b>59</b>	<b>49</b>	<b>33</b>	<b>45</b>	<b>80</b>	<b>41</b>	<b>473</b>	